

関西業務ニュース

2013年6月12日No.222

JR東海労働組合新幹線関西地方本部

発行 小林 國博 編集 業務部

6月10日、「申」第42号について幹事間で回答を受ける。

会社回答「原因は調査中」「点検の結果、異常はなかった」では済まされない！

運の良さに頼ることのない事故防止を強く求める！

5月31日に申し入れた「京都駅ホームにおける配管金具の落下」に関する申し入れに関する事前審理を開催し、近日中に新幹線地本・幹鉄事での回答が行われる事を踏まえ、安全問題でもあることから「幹事間における回答」というイレギュラーな形式により回答を受けました。

《会社回答》

1. 事故発生状況の詳細について明らかにすること。

【回答】5月26日、日曜日、16時50分頃、東海道新幹線京都駅下りホーム、10号車付近にて、ホーム上屋の配管の取付金具が約5メートル下のホームに落下したとお客様から申告があった。なお、お客様のお怪我はなかった。補足として、金具の重さは約80グラム、大きさは4センチ×4センチ×3センチ。

2. ホームページ上で「調査中」とされている「原因」について明らかにすること。

【回答】振動などにより緩んだものと推定されるが、詳細は調査中である。

3. 他の個所についての点検は行ったのか。またその結果について明らかにすること。

【回答】5月26日、日曜の夜間に、京都駅ホームの上屋の点検を行い、異常はなかった。その他の駅についても、全駅のホーム上屋について設備の点検を行っている。現在進行中。6月中旬頃、完了予定。追加の不備は発見されていない。

4. 再発防止対策について明らかにすること。

【回答】有効な対策を検討していく。

5. 今回事故が発生した個所と同様の構造物について、早急に全数点検を行うこと。

【回答】5月26日、日曜の夜間に、京都駅ホームの上屋の点検を行い、異常はなかった。その他の駅についても、全駅のホーム上屋について設備の点検を行っている。現在進行中。6月中旬頃、完了予定。追加の不備は発見されていない。

《やりとりの要旨》

組合：今回も本当に運がよかっただけで、お客様にあたっていれば確実にケガをされていた事象であり、今後、同様の事象が発生しないようにすること。

以上